



2017年3月期 第1四半期

決算説明会

STOCK CODE:7177

代表執行役社長 鬼頭 弘泰
常務執行役 財務・IR担当 山本 樹

2016年7月25日

決算サマリー

営業収益は前期1Qと同水準に留まるも、 各利益は四半期ベースで過去最高

(億円)	2016年3月期 1Q	2017年3月期 1Q	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	78.3	78.0	▲ 0.3	▲ 0.4%
純営業収益	73.5	74.9	+ 1.4	+ 1.9%
営業利益	30.8	33.7	+ 2.8	+ 9.3%
経常利益	30.9	33.2	+ 2.3	+ 7.6%
最終利益	18.2	22.7	+ 4.5	+ 24.8%

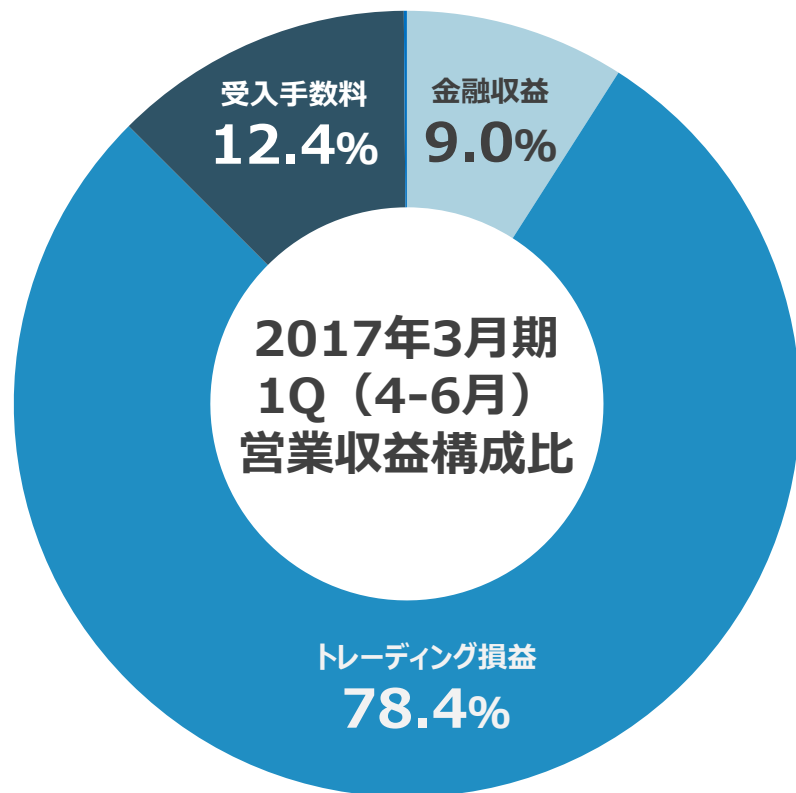
業績

- **営業収益は金融収益減少によりYoY▲0.4%、純営業収益は同+1.9%**
 - 信用取引の売買代金、平均建玉残高の減少により金融収益が減少し、営業収益は減収も**四半期ベースで過去最高を記録した前期1Qとほぼ同水準**の着地
 - 受入手数料、トレーディング損益は増加
 - 純営業収益は、金融費用の減少により増加
- **営業収益内訳では、引き続きトレーディング損益が収益を牽引**
 - 店頭デリバティブ商品ではCFD収益が大きく伸長
 - 先物・オプション、取引所FXも取引量増加により収益が増加
- **販売費及び一般管理費は、YoY▲3.4%の41億円**
 - 海外・国内の広告宣伝費の減少
- **営業利益、経常利益、最終利益の各利益は四半期ベースで過去最高**

トピックス

- **大和証券グループとの業務提携による動画コンテンツの提供開始**
- **あおぞら信託銀行株式をGMOインターネットより取得。銀行業参入へ**

トレーディング損益が収益を牽引



営業収益 **78.0億円**

YoY ▲0.3億円 (同 ▲0.4%)

受入手数料 **9.6億円**

YoY +1.0億円 (同 +12.4%)

先物・オプション、取引所FXの取引量増加等により増収

トレーディング損益 **61.2億円**

YoY +1.6億円 (同 +2.8%)

店頭FX・CFDの取引量/売買代金の増加等により増収

金融収益 **7.0億円**

YoY ▲3.0億円 (同 ▲30.1%)

株式信用取引の売買代金等の減少により減収

営業収益内訳（商品別） | 2017年3月期1Q（4-6月）

CFD収益が大きく伸長

(億円)

通貨関連店頭デリバティブ取引



2016年3月期1Q

2017年3月期1Q

CFD



2016年3月期1Q

2017年3月期1Q

くりっく365（取引所FX）



2016年3月期1Q

2017年3月期1Q

株式（現物・信用）



2016年3月期1Q

2017年3月期1Q

金融収益



2016年3月期1Q

2017年3月期1Q

先物・オプション



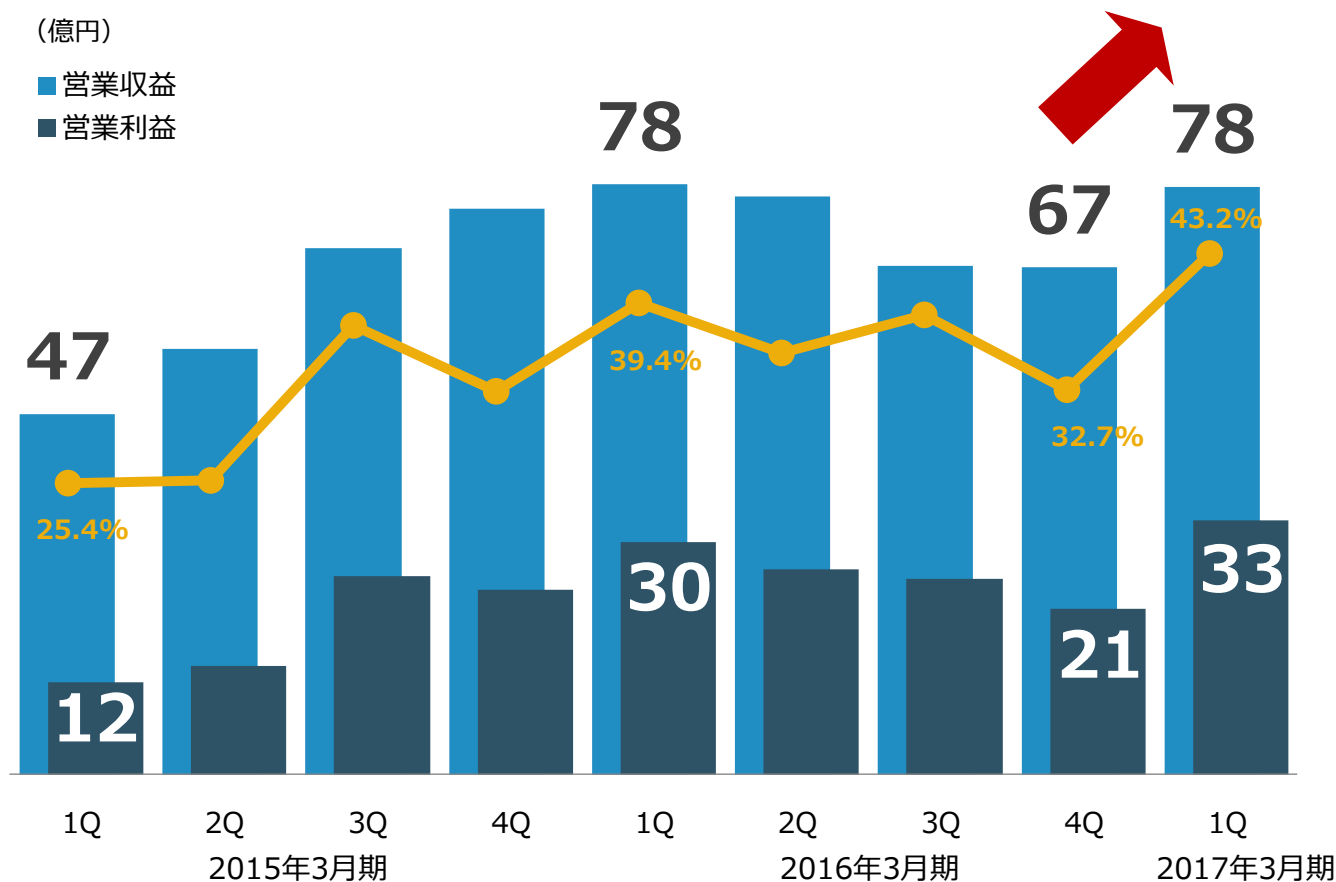
2016年3月期1Q

2017年3月期1Q

四半期業績推移 | 営業収益・営業利益

(億円)

- 営業収益
- 営業利益

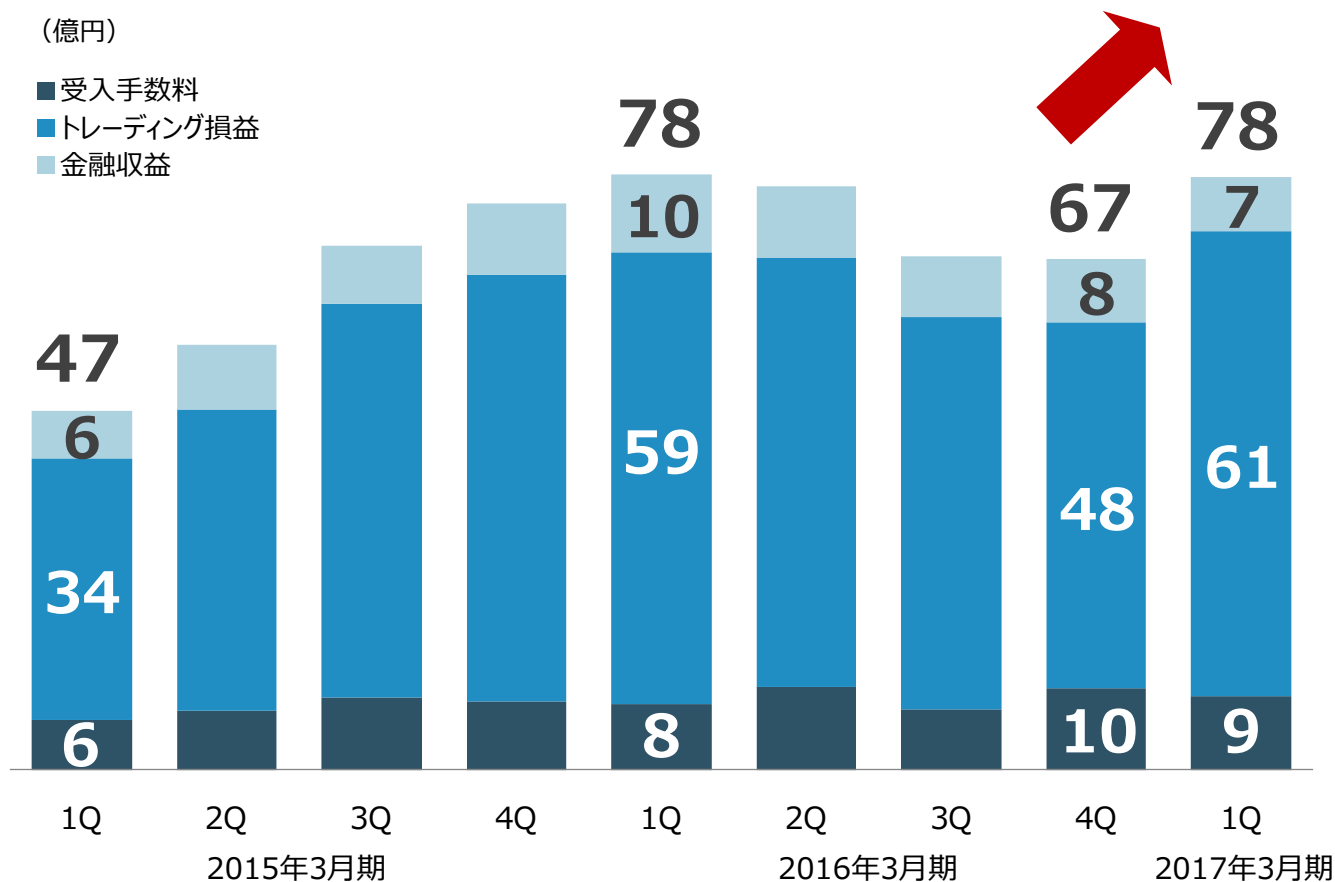


収益利益ともに
QoQ増加
好調なスタート

四半期業績推移 | 営業収益の内訳

(億円)

- 受入手数料
- トレーディング損益
- 金融収益



トレーディング
損益

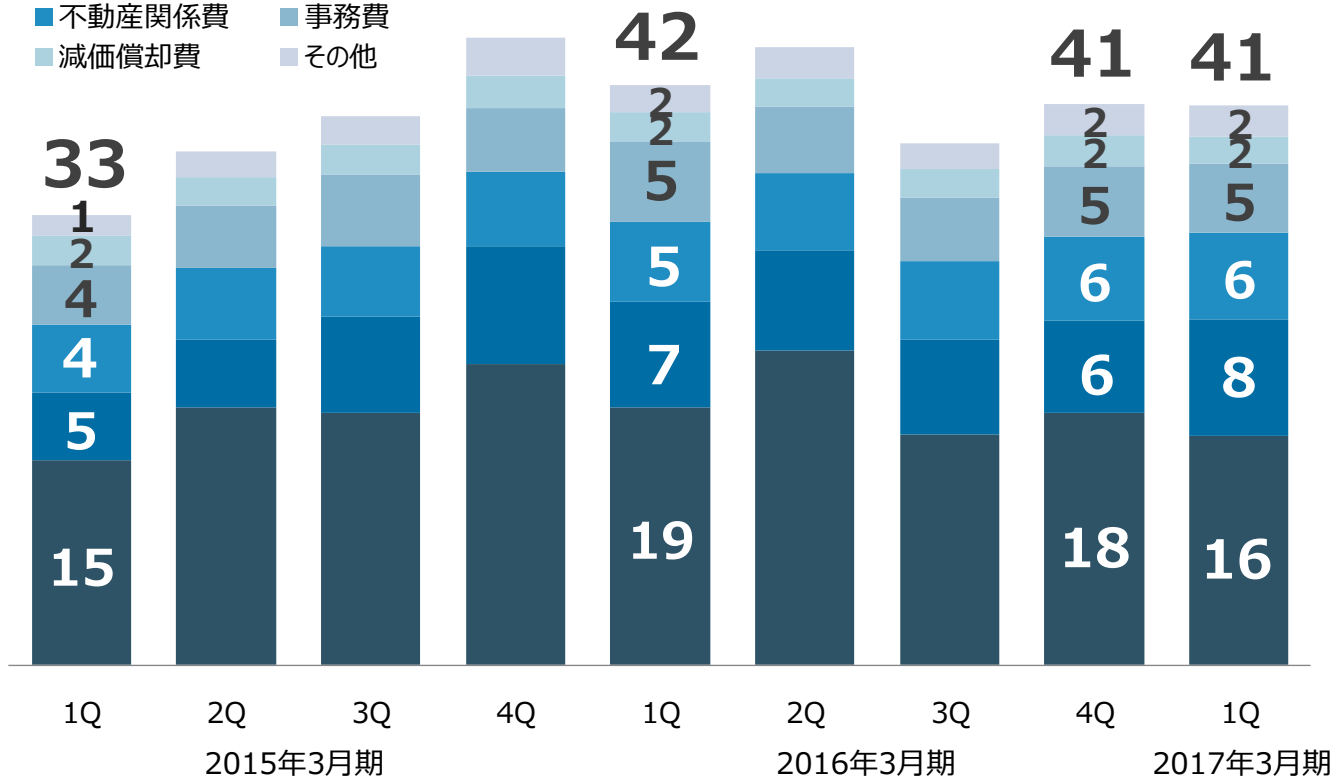
QoQ + 27.0%

店頭FX収益が増加

販管費の四半期推移

(億円)

- 取引関係費
- 人件費
- 不動産関係費
- 事務費
- 減価償却費
- その他



販管費 YoY▲3.4%

国内外の広告宣伝費の減少

QoQ▲0.2%

支払手数料・広告宣伝費等が減少

販管費の今後の動向

40～45億円の水準で
推移する見込み
(広告は業績を見ながら
機動的に実施)

目標

連結配当性向

50% (年4回配当)

1株当たり 配当金	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
2017年 3月期	9.70円	—	—	—	—
2016年 3月期	6.38円	5.60円	5.34円	5.00円	22.32円

※2017年3月期 第1四半期末配当は、現時点の予想であり、2016年8月開催予定の取締役会にて正式に決議予定です。

中長期目標と概況

方針

強いものをより強くする

国内
事業

- 国内店頭FX取引高シェア & 収益拡大
- CFDを新たな収益の柱に
- 株式売買代金第3位の達成

海外
事業

- 海外事業の黒字定着し攻めの体制

新規
事業

- 新たな金融商品・事業の展開

FX

- 新FXシステムのチューニングによる収益率向上
- 取引ツールのユーザビリティ向上

CFD

- 取扱銘柄の拡充
- 取引ツールの拡充

株式

- 投信、貸株サービス等の証券関連サービスの充実
- アライアンスの推進

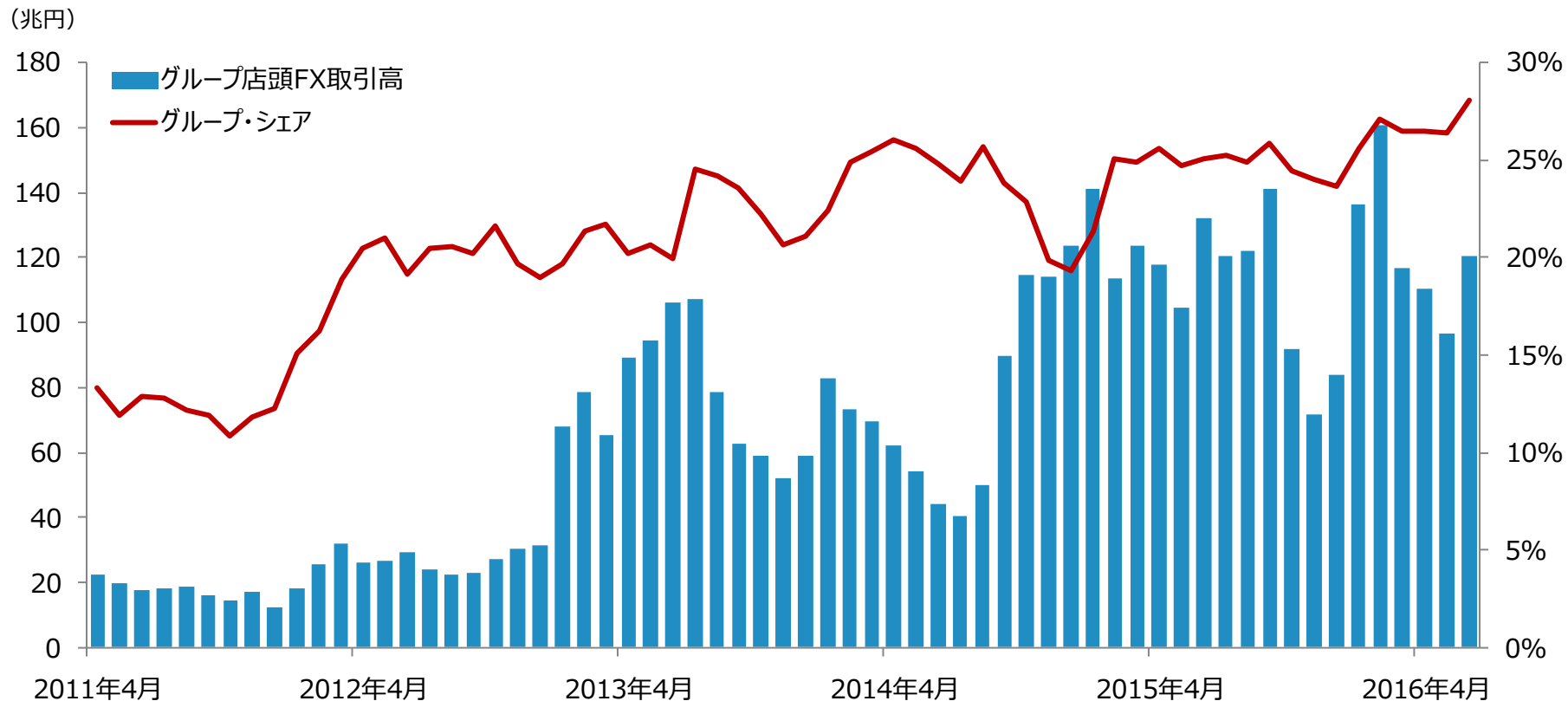
海外

- 香港・ロンドン一丸となって中国をメインターゲットにマーケティング実施（Z.comブランドでの展開）

新規

- 銀行業への参入
- アライアンスの推進

店頭FX | グループ取引高・シェアの推移

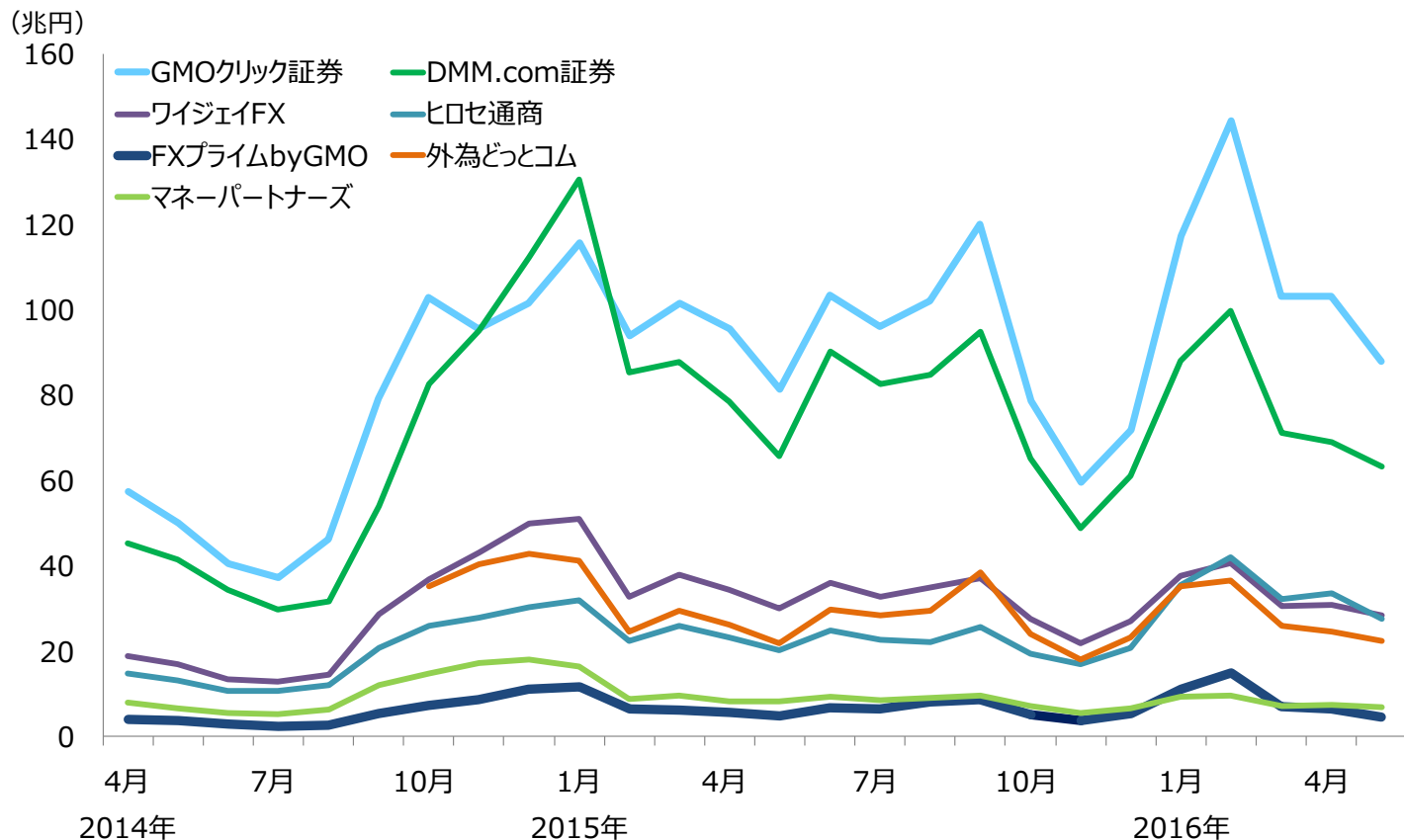


出所：当社データ及び金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

※2015年2月以前の店頭FX取引高はGMOクリック証券単体数値（グループ会社からのカバー取引含む）。2015年3月以降は、GOクリック証券、FXプライムbyGMOの取引高合算数値

※グループ・シェアは、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」を市場全体として算出（円転換レートは当社グループ各社とは異なるためシェアは概算）

FX比較 | 取引高

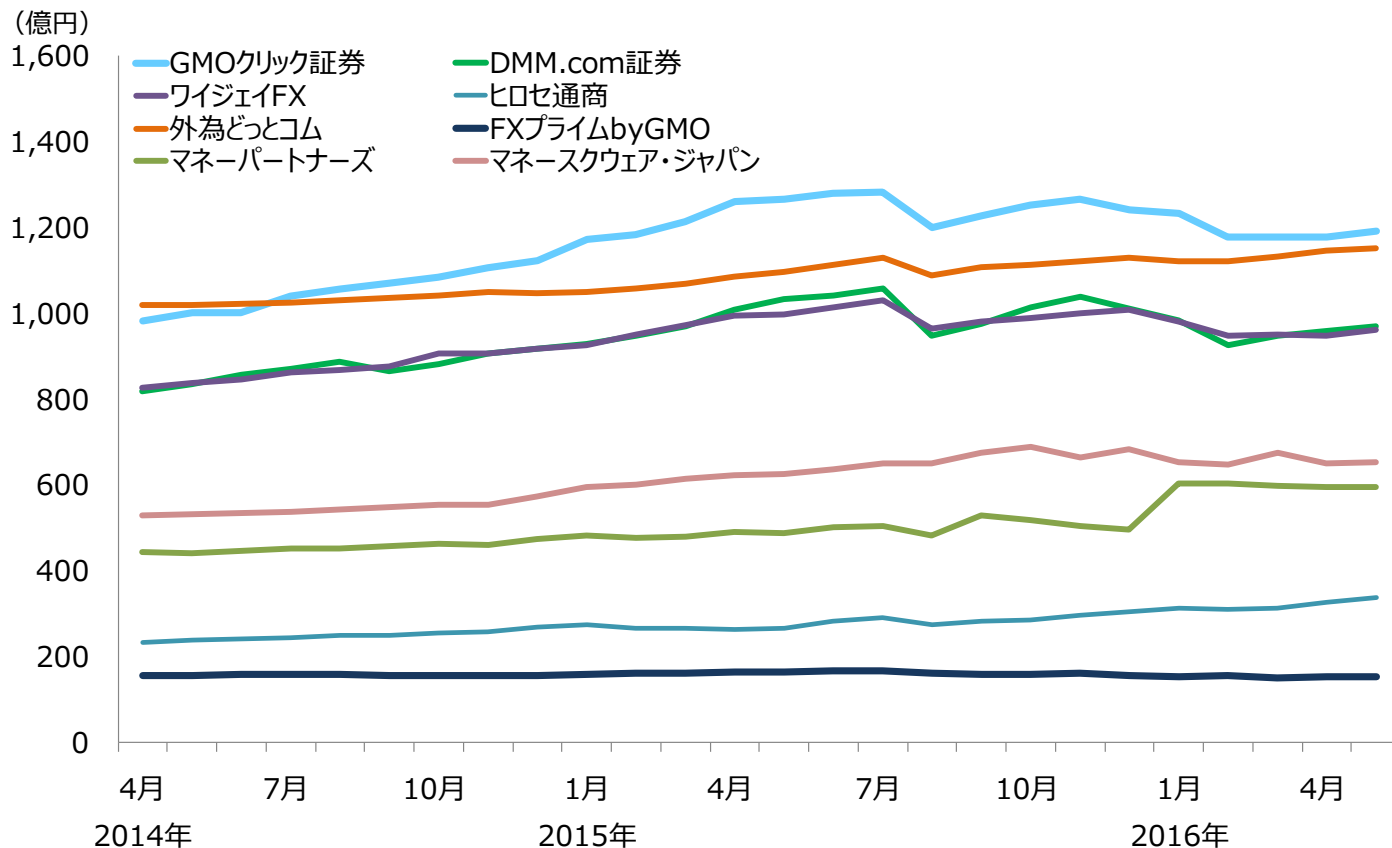


FX取引高
第1位

2016年6月は
Brexitの影響で
取引高は増加

出所：矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキング（2014年4月～2016年5月）より当社作成
※百万通貨は1 億円として換算

FX比較 | 預り証拠金残高

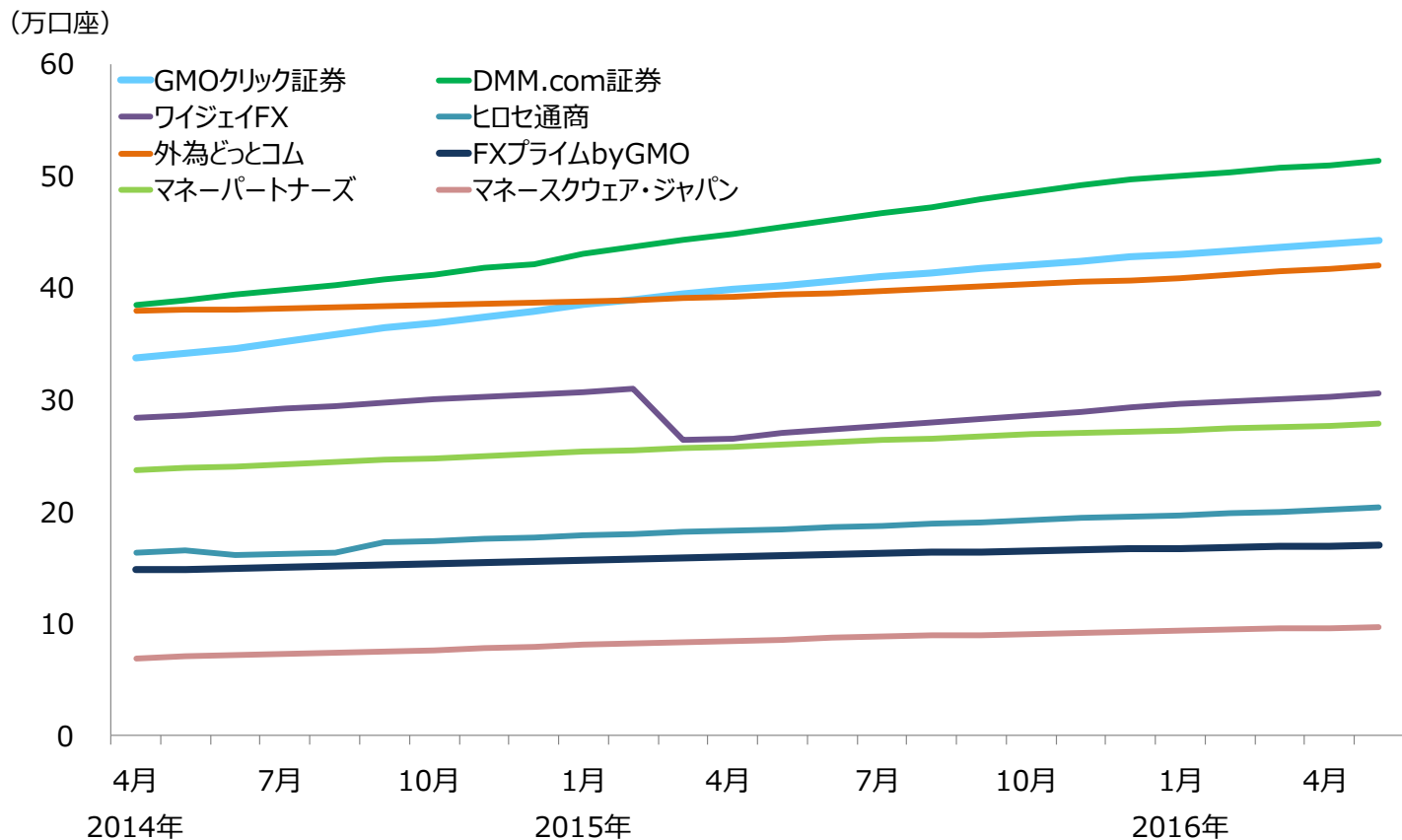


預り証拠金
残高
第**1**位

2016年6月は
Brexitの影響で
預り証拠金残高は減少

出所：矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキング（2014年4月～2016年5月）より当社作成

FX比較 | 口座数

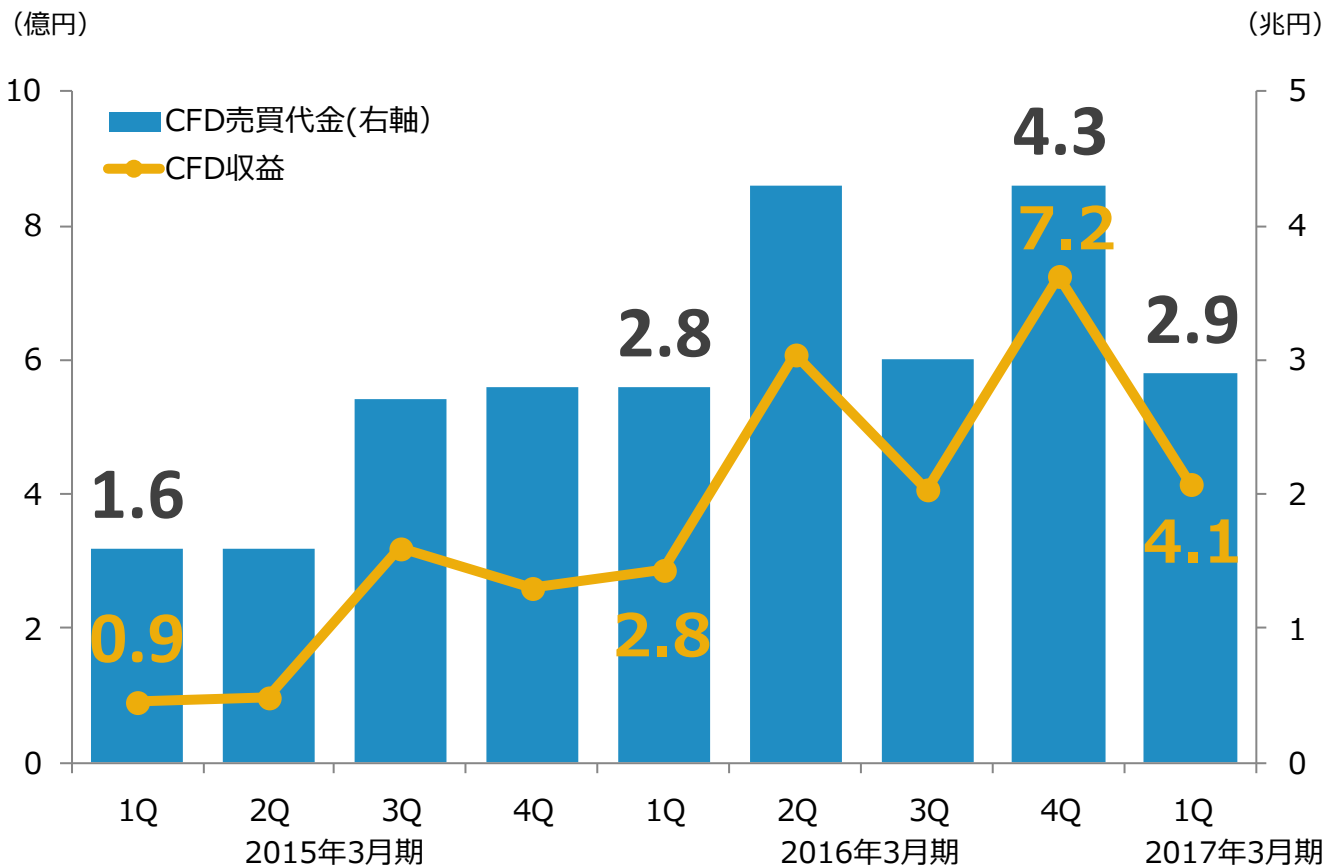


口座数
61.5万
口座

2016年6月末
グループ合計口座数

出所：矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキング（2014年4月～2016年5月）より当社作成

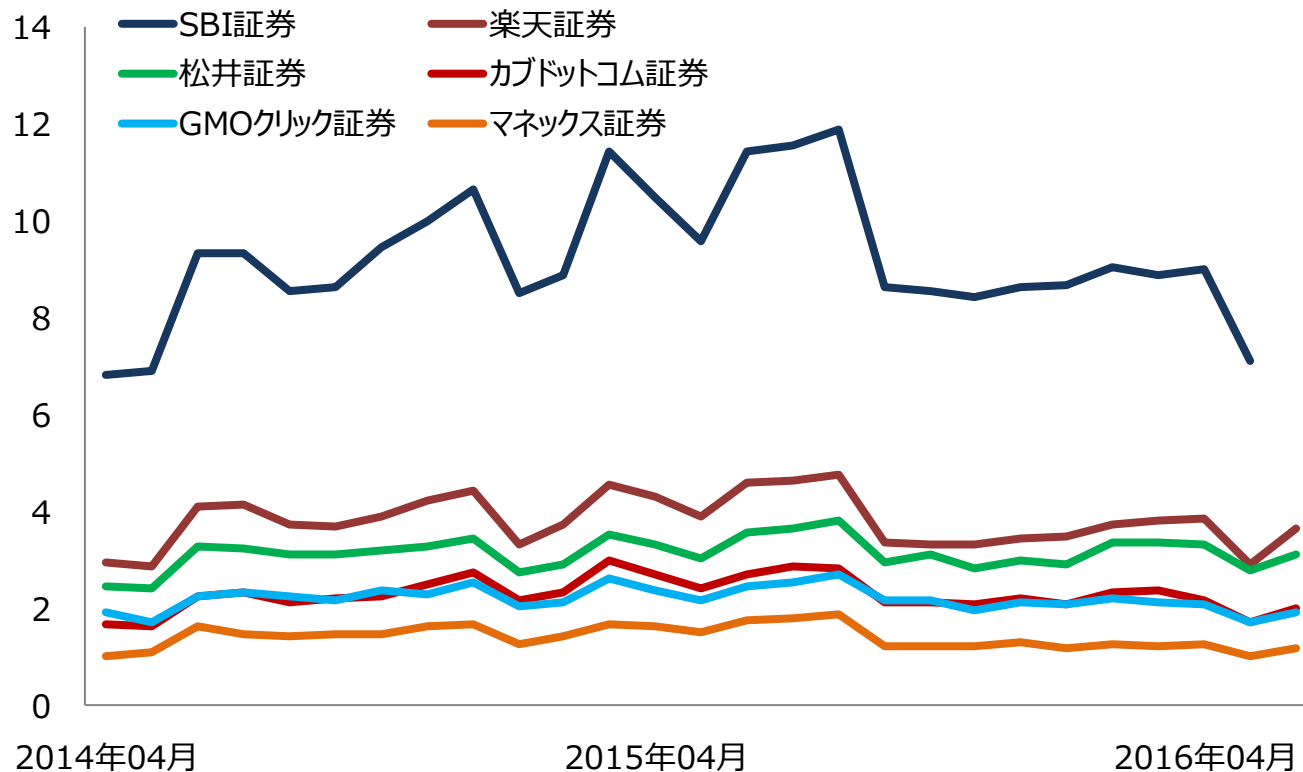
CFD | 売買代金・収益推移



CFD収益
取引量増減により
YoY増加
QoQ減少

株式 | 主要ネット証券株式売買代金比較

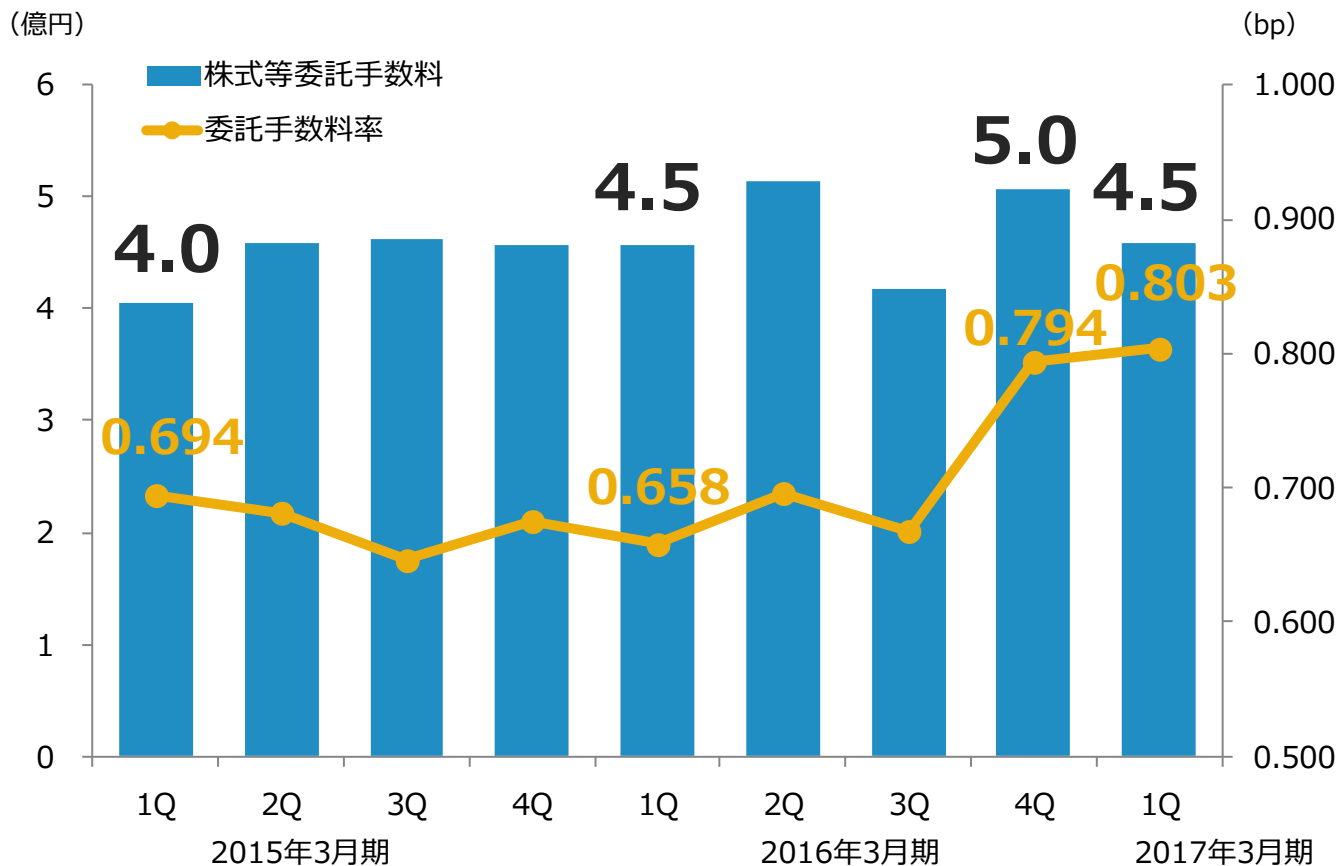
(兆円)



株式売買代金 4~5位で推移

出所：各社公表資料より当社作成
※SBI証券は2016年6月の数値は非開示

株式 | 委託手数料・委託手数料率の推移



**株式等
委託手数料**
YoY + 0.5%
QoQ ▲ 9.5%

トピックス

“GMOクリックTV 投資チャンネル”を7月12日より提供開始

GMOクリック証券 X ダイワインターネット TV

GMOクリックTV




投資チャンネル

スタート!

7/12より
毎日更新

GMOインターネット保有のあおぞら信託銀行株式を取得

あおぞら信託銀行の議決権割合

	2016年7月21日 現在	A種種類株式取得 普通株式転換後	A種種類株式 B種種類株式取得 普通株式転換後
 あおぞら銀行 <small>AOZORA</small>	85.1%	50.1%	50.0%
 GMO INTERNET	7.45%	両社合算 49.9%	両社合算 50.0%
 GMOクリックHD <small>ホールディングス</small>	7.45%		

“IT×金融”で、新しい金融領域への挑戦を開始
～技術力を活かしたシステム開発・銀証連携サービス～

新ネット銀行

あおぞら信託銀行

次世代型ネット銀行
「インターネット銀行準備室」を
7月に設置
2017年度中に開業予定

GMOクリック証券

銀証連携サービスによる
顧客満足度向上
新ネット銀行からの
新規顧客流入等を期待



あおぞら銀行

GMO INTERNET

GMOクリックHD

ホールディングス

金融サービスをもっとリーズナブルに
もっと楽しく自由に

GMO クリック **HD**
ホールディングス

Appendix

営業収益（商品別）の四半期推移

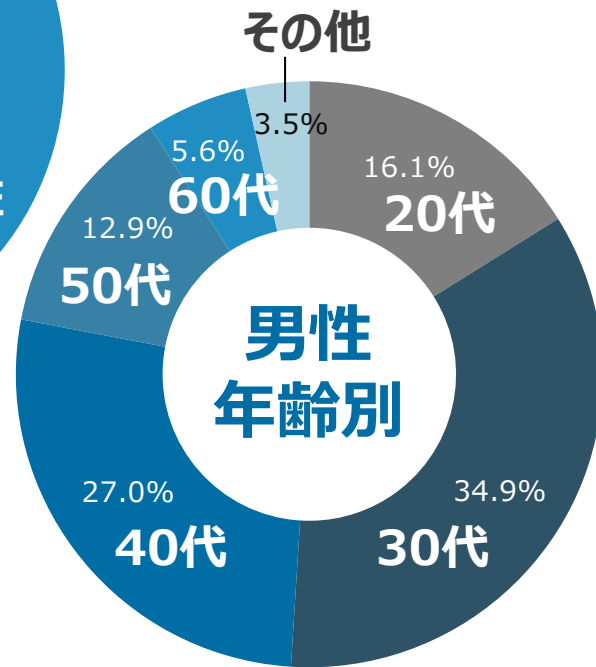
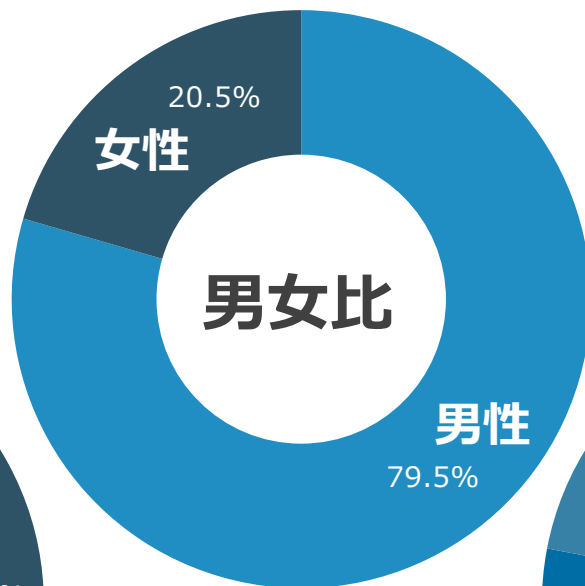
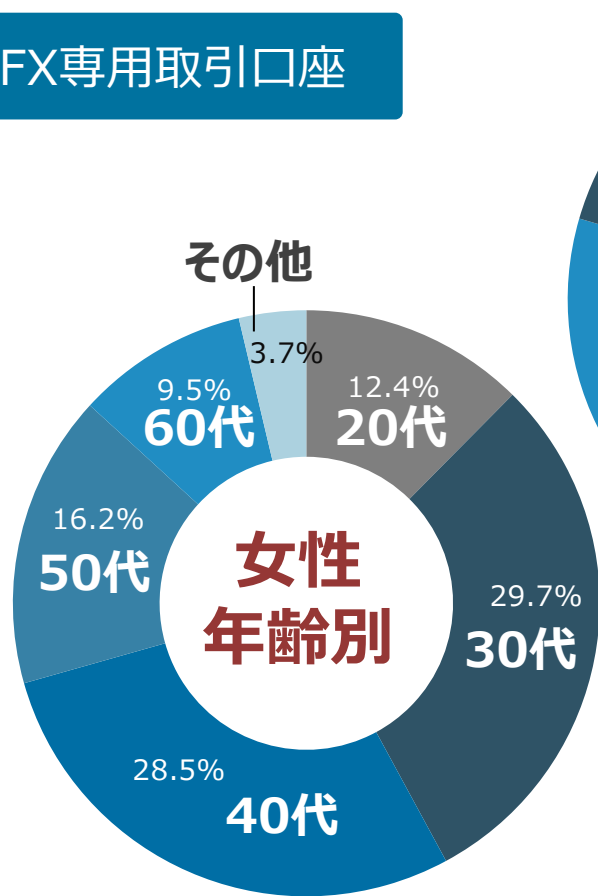
(単位：百万円)	2016年3月期					2017年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	YoY	QoQ
株式・ETF等（現物・信用）	497	568	459	554	2,079	496	▲0.2%	▲10.5%
（株式・ETF等委託手数料）	457	514	418	507	1,898	459	+0.5%	▲9.5%
先物・オプション	80	153	97	154	485	101	+25.5%	▲34.3%
くりっく365	145	180	133	185	645	183	+26.0%	▲1.3%
通貨関連店頭デリバティブ	5,802	5,229	4,856	4,262	20,151	5,893	+1.6%	+38.3%
CFD	287	608	407	725	2,028	415	+44.6%	▲42.8%
金融収益	1,010	939	795	836	3,582	706	▲30.1%	▲15.6%
その他	15	0	12	15	43	11	▲20.8%	▲20.4%
営業収益	7,838	7,681	6,762	6,734	29,017	7,808	▲0.4%	+15.9%

販管費の四半期推移

(単位：百万円)	2016年3月期					2017年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	Q1	YoY	QoQ
取引関係費	1,903	2,314	1,693	1,862	7,773	1,688	▲11.3%	▲9.3%
（内、広告宣伝費）	929	1,136	833	856	3,756	784	▲15.7%	▲8.5%
人件費	778	739	700	679	2,897	859	+10.3%	+26.5%
不動産関係費	581	571	582	613	2,349	642	+10.6%	+4.7%
事務費	594	492	468	525	2,080	502	▲15.5%	▲4.4%
減価償却費	213	211	213	226	865	204	▲4.2%	▲9.8%
租税公課	153	157	153	145	609	169	+10.3%	+17.0%
貸倒引当金繰入額	5	28	9	29	72	▲10	▲279.4%	▲134.8%
その他	41	44	26	52	164	70	+70.4%	+33.7%
販売費及び一般管理費	4,272	4,559	3,847	4,134	16,813	4,127	▲3.4%	▲0.2%

GMOクリック証券顧客属性

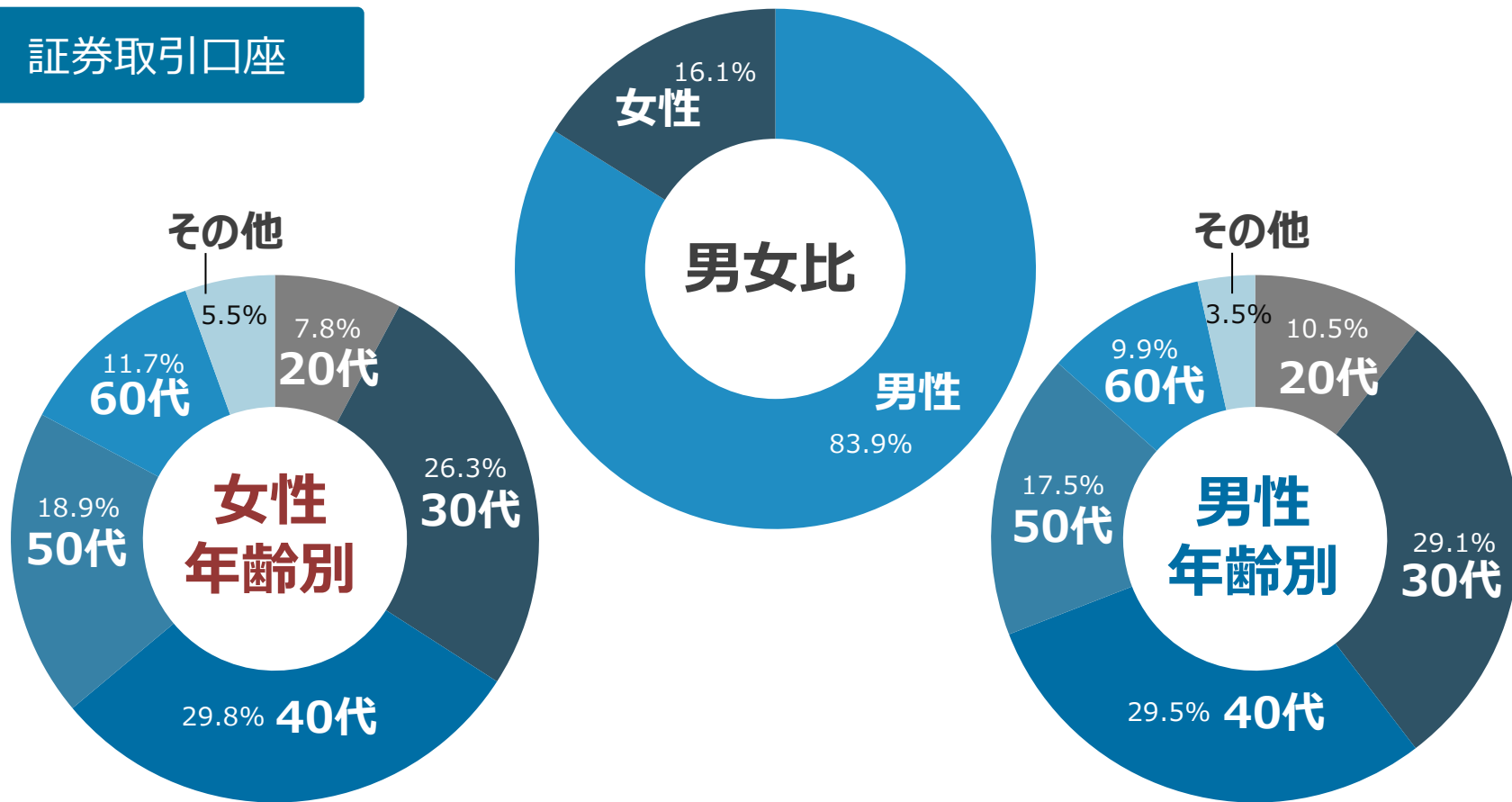
FX専用取引口座



※2016年6月30日現在の顧客データ

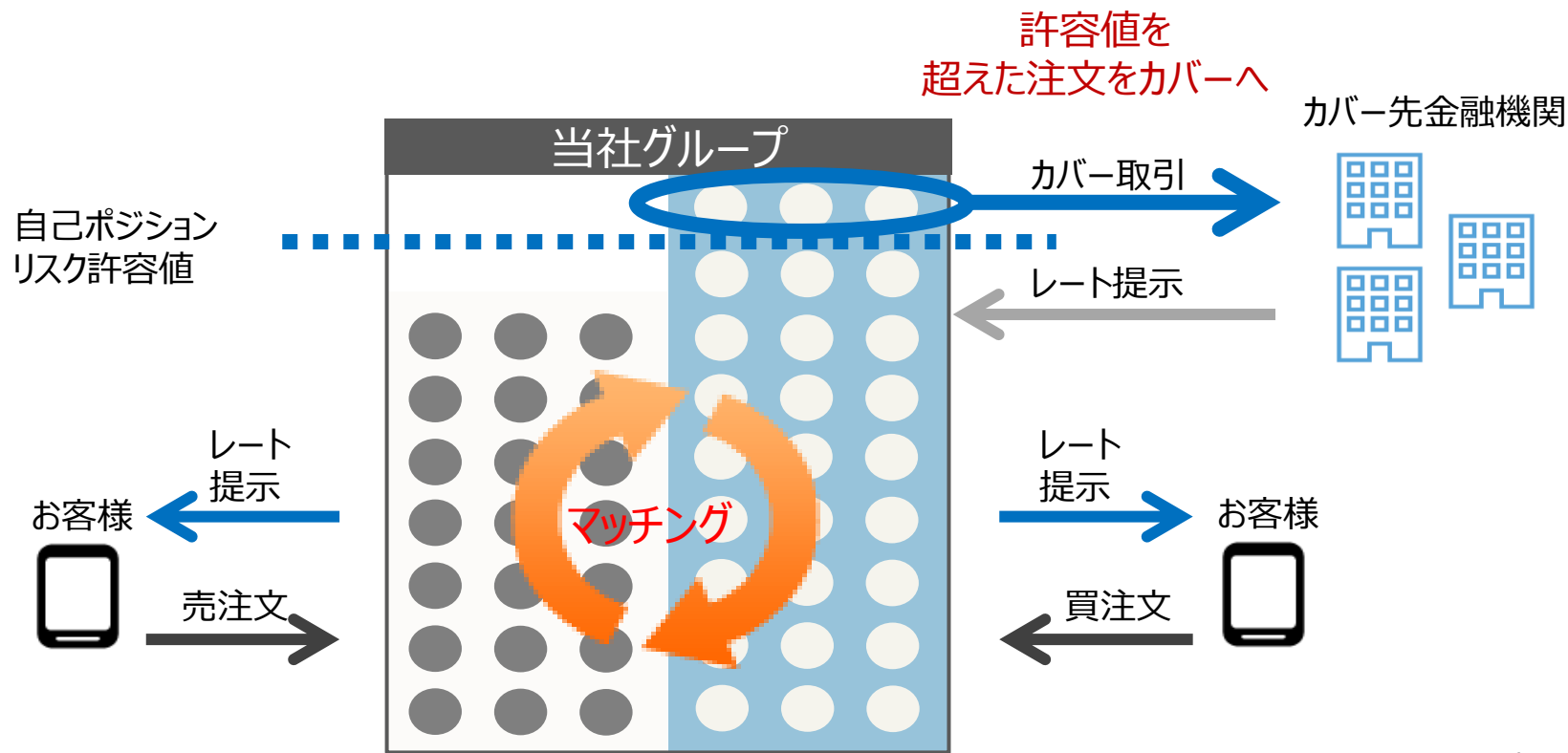
GMOクリック証券顧客属性

証券取引口座



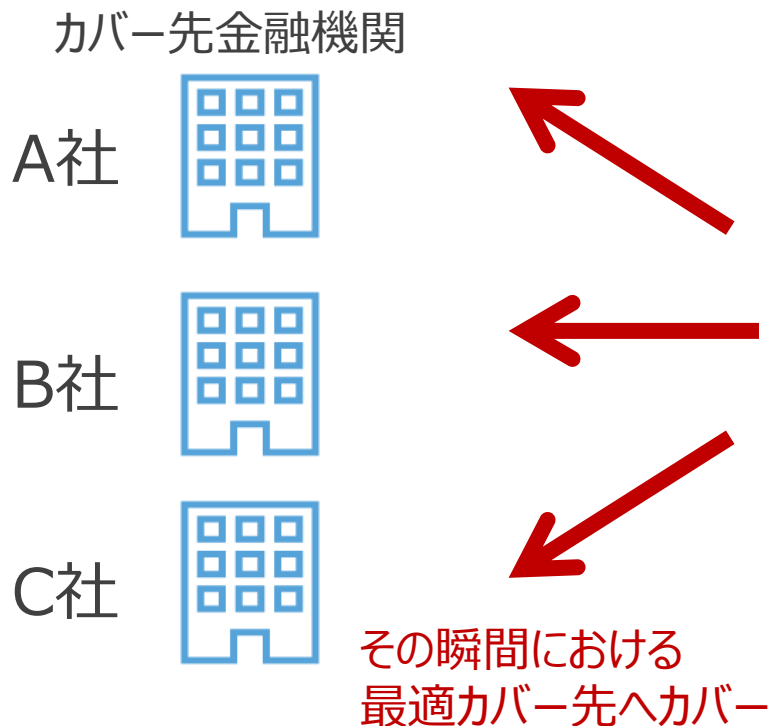
※2016年6月30日現在の顧客データ

効率的なマッチングと徹底したリスク管理を追求



(上記は概念図)

細かなチューニングによりカバー取引を最適化

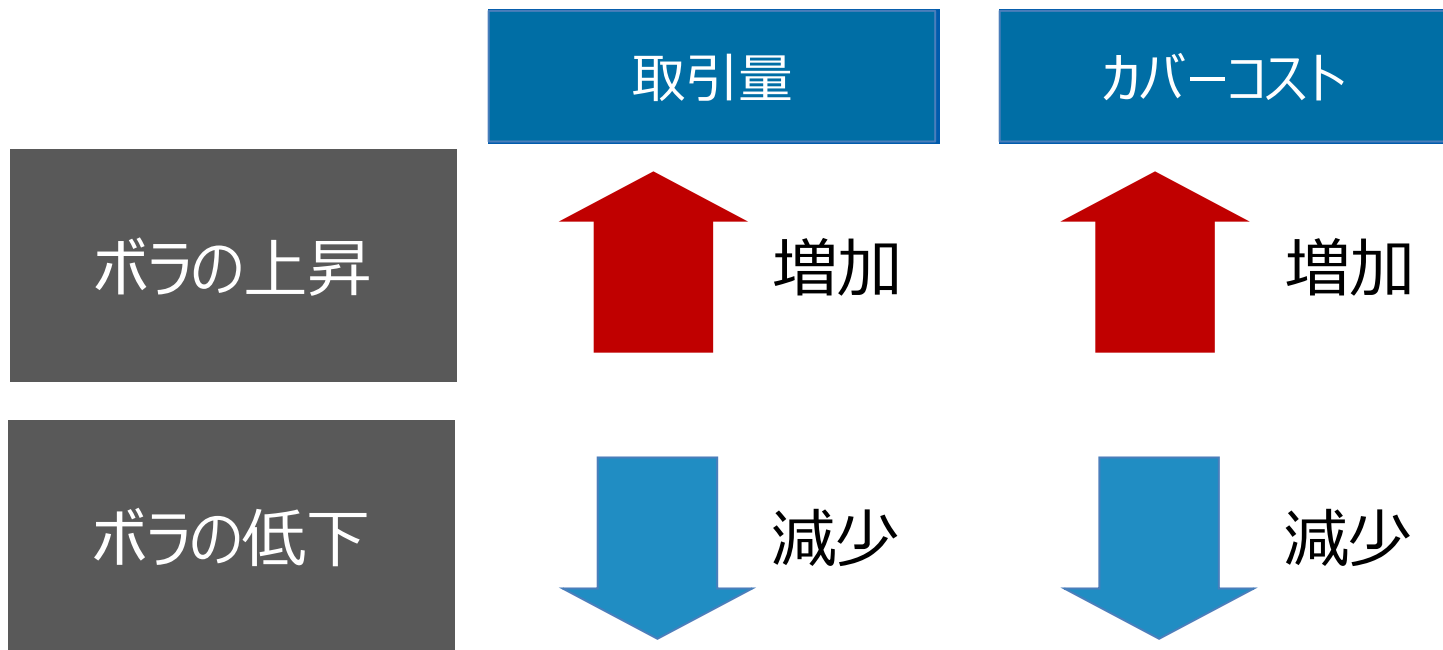


(上記は概念図)

ボラティリティと収益の関係

収益
構造

対顧客取引
(対顧客スプレッド × 取引数量) - (カバー取引
カバースプレッド × カバー数量)



(上記は概念図)

免責事項

本資料には、2016年7月25日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではございません。